

水引地区コミ協便り

# みずひき



【2月号】

令和8年2月10日発行

水引地区コミュニティ協議会

☎&FAX0996-26-3849



**令和8年 新年のつどい**  
50名ほどの会場は、今年もフ  
アミリーHP薩摩様のご厚意によ  
る空くじなしのくじ引き大会で、  
大いに盛り上がりました。

## 男女混合チーム 準優勝おめでとう



薩摩川内市地区コミュニティ対抗綱引き大会



**熱闘**  
男子チームも強かった!

## 文化功労章 水引からは貴島氏！

昨年の12月15日に、令和7年度薩摩川内市文化功労者等表彰式が執り行われました。

この表彰は、薩摩川内市における芸術、文化の振興、発展に永年貢献された個人・団体を表彰するもので、水引地区からは、草道の貴島氏が受賞されました。

【写真中央 貴島氏】



【寄せ植えに負けぬ乙女たち】

女性学級は寄せ植えで  
年を締めました！

令和7年12月17日は、みぞれ交じりの小雨止まぬ寒空でしたが、女性学級生たちは元気いっぱい「寄せ植え」を行いました。女性学級の寄せ植えは、花樹フーリストの飯尾先生ご指導される、暮れの恒例となった教室です。

## ひな祭りスタンフラリー

2月27日～3月1日の3日間

第四回を迎えるひな祭りスタンフラリーでは、ひな祭りにちなんだ皆様渾身のオリジナル作品や、グループで公開してみたいという飾り雛等の持込をお待ちしております。

ひな祭り設営は2月25日(水)13時から行いますので、**展示希望の方は必ず事前連絡の上、設営当日の13時～14時の間で搬入をお願い**します。

連絡先 (26) 3849  
水引地区コミュニティ協議会



当紙面をカラー又は拡大してご覧になれます。左記のQRコードをスマホで読み取ると簡単です。



水引地区からのお知らせの下に水引地区コミュニティ協議会便りがあります。

## コミセン窓から

### 菅原道真と梅の話



一般的な梅の木のうち、幹や枝が地上を這い発根して母樹から独立したものを、その様相が伏せた龍に見えることから特に「臥龍梅」と呼び、国内では、藤川天神の臥龍梅が最大のものです。

梅と言えば菅原道真ですが、藤川天神には、通説では謀反の嫌疑をかけられ、醍醐天皇による左遷先の大宰府で非業の死を遂げたはずの、菅原道真のものと伝わる墓があり、北薩地域では、難を逃れた道真の最後の地が、藤川天神であると伝承されています。

道真は日頃から京の屋敷内の庭木の梅の木・桜の木・松の木をとりわけ愛でていたそうです。京の都を去る時に別れを惜しんだ桜は、悲しみのあまり、みるみるうちに葉を落とし、ついには枯れてしまいました。しかし梅と松は、道真の後を追いたい気持ちを抑えきれず飛んで追いかけてきました。ところが松は神戸須磨あたりで力尽きて、後世「飛松岡」と呼びならわされる丘に降り立ち根を下ろし、この地に「飛松伝説」が生まれます。

一方、残った梅だけは、見事その日一夜のうちに主人の暮らす大宰府まで飛んでゆき、屋敷に降り立ったという。それが名高い「飛梅伝説」です。その後龍となり、藤川天神まで追いかけたのでしょうか。(大迫)